

今まで戦後歴史学が看過してきた  
「引揚」の基礎史料を集大成！

KINOKUNIYA ON DEMAND SERIES

●シリーズ 戦後処理とアジア●

第Ⅱ期  
第2回

# 海外引揚 関係史料集成

[国外篇・補遺篇] 全19巻 CD-ROM2

■監修・編集 加藤 聖文 国文学研究資料館史料館助手



ゆまに書房

# 「敗戦」から「引揚」まで、

## 現地日本人がおかれた状況を示す貴重な記録。

### 刊行のことば

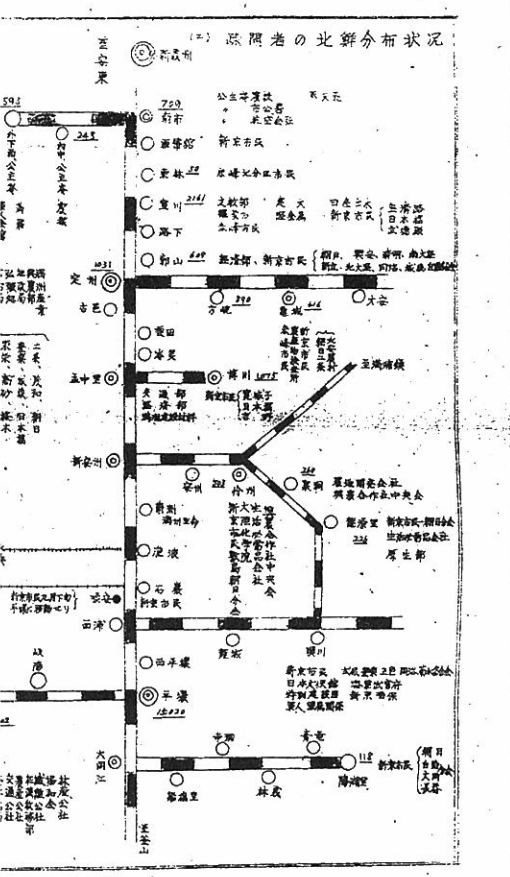
国文学研究資料館史料館助手 **加藤 聖文**

我々の一般的な歴史感覚としては、八月一五日を境に戦前と戦後が分かれ、あたかも戦争が完全に終結して、全く別の新しい時代が始まったかのような印象を持つのが普通である。しかし、実際においては、内地と旧外地(植民地)とは全く異なる八月一五日を迎えたのであり、内地では新しい時代の始まりと捉えたのに対して、旧外地では新時代の到来ではなく、戦前の「清算」が始まったにすぎず、内地の日本人と旧外地の日本人との間には既に戦後のスタート時点から越えがたい大きく深い溝が存在していた。こうした日本人の意識ギャップは戦後復興の中に埋没し、引揚問題は関係者の体験談のかたちで語り継がれるのみとなった。しかし、戦後において引揚問題が一般の日本人の奥底に沈殿し、社会に埋没していったことは、そもそも何故に引揚者が発生したのかを深く考える機会を奪い、多くの日本人が、戦前の日本は広大な植民地を擁する「帝国」であったことを看過する結果をもたらした。こうした事態は近年の歴史認識をめぐる諸外国との摩擦を生み出す一つの要因ともなったと考えられる。

また、戦後歴史学においても引揚問題に対する関心は低かった。これは引揚問題が米ソ冷戦構造の影響により現実の政治問題と密接不可分であったことが大きく影響していた。しかしながら、近年引揚問題への注目は徐々に高まりつつあり、今後はより活発な研究が期待される分野でもある。ただし、歴史学研究にとつて不可欠な引揚問題に関する史料は決して多いとはいええず、また史料に関する情報も不足しているのが現状である。このような環境を少しでも前進させることを目的として、編者がこれまでに全国各地で収集してきた史料のうちの一部を史料集として刊行することを企図し、今回ゆまに書房によって刊行することが可能となった。

### 樺太情報

一 渡航経路  
 九月三日午前七時草刈男(妻帯)徒歩して豊原路→並川→中津→留多(泊)→兩龍(二泊)→芳内(四泊)→聖テ六日午後九時乗船シ七日午前八時北海道大岬に到着トシテ樺内の落着キヲリ  
 備考 樺太に於テ道中(向)ソ聯自動車(午前一時)午後四時送)セシキタルゾアリ  
 陣地構築・強制従事(午前一時)午後四時送)セシキタルゾアリ  
 留多加に於テ町長(輪渡)依リ(ハ)スホト(受領)居ルハ尙兩龍(芳内)間於  
 九(ソ)聯(検)視(會)スルニ萬年筆(煙草)ノスキリ等(所)存出(抄)録(奪)セシキ  
 ノミテ(叙)叙(シ)タリ(來)船(者)大半(婦)女子(シ)ニテ約(五)十(名)程度(リ)船(名)能(ク)  
 呂(漢)業(會)所(屬)シ能(ク)登(呂)丸(ニ)テ約(十)八(噸)程度(漢)船(ヲ)  
 ソ(ソ)聯(軍)豊(原)ニ(於)テ(現)況  
 ソ(ソ)聯(軍)約(一)万(及)婦(人)其(他)移(民)モ(入)地(ナ)リ



〔日本新聞社刊〕

## ☆各巻の構成

\*表示価格は外税です

- 第17巻：国外全般 「終戦ヨリ最近マデノ在外邦人概況」、他 23,000円 ISBN4-87802-087-3
- 第18巻：朝鮮篇一「終戦後朝鮮における日本人の状況及び引揚」(一) 21,000円 ISBN4-87802-088-1
- 第19巻：朝鮮篇二「終戦後朝鮮における日本人の状況及び引揚」(二) 23,000円 ISBN4-87802-089-X
- 第20巻：朝鮮篇三「終戦後朝鮮における日本人の状況及び引揚」(三) 23,000円 ISBN4-87802-090-3
- 第21巻：朝鮮篇四「終戦後朝鮮における日本人の状況及び引揚」(四) 21,000円 ISBN4-87802-091-1
- 第22巻：朝鮮篇五「終戦後朝鮮における日本人の状況及び引揚」(五) 23,000円 ISBN4-87802-092-X
- 第23巻：朝鮮篇六「終戦後朝鮮における日本人の状況及び引揚」(六) 23,000円 ISBN4-87802-093-8
- 第24巻：朝鮮篇七「終戦前後に於ける朝鮮事情概要—終戦時並に終戦後朝鮮総督府の採りたる措置—」、他 23,000円 ISBN4-87802-094-6
- 第25巻：満洲篇一「満洲省別概況」(一) 20,000円 ISBN4-87802-095-4
- 第26巻：満洲篇二「満洲省別概況」(二) 20,000円 ISBN4-87802-096-2
- 第27巻：満洲篇三「満洲省別概況」(三) 22,000円 ISBN4-87802-097-0
- 第28巻：満洲篇四「満洲省別概況」(四) 24,000円 ISBN4-87802-098-9
- 第29巻：満洲篇五「満洲北鮮ノ情況」、他 23,000円 ISBN4-87802-099-7
- 第30巻：樺太篇 「樺太、千島の近況」、他 20,000円 ISBN4-87802-100-4
- 第31巻：台湾篇 「台湾省接收委員会日産処理委員会結束総報告書」、他 20,000円 ISBN4-87802-101-2
- 第32巻：中国本土篇 「在支居留民概況」、他 23,000円 ISBN4-87802-102-0
- 第33巻：南方篇 「仏印関係引揚史」、他 18,000円 ISBN4-87802-103-9
- 補遺第1巻：「名古屋地方引揚援護局史」 20,000円 ISBN4-87802-104-7
- 補遺第2巻：「下関地方引揚援護局史」 / 「唐津地方引揚援護局史」 20,000円 ISBN4-87802-105-5
- 補遺第3巻 (CD-ROM)：(第一部 大連)「大連引揚史料」 / (第二部・満洲)「東北導報 長春版」、他 38,000円 ISBN4-87802-106-3
- 補遺第4巻 (CD-ROM)：(第三部 樺太)「新生命」 38,000円 ISBN4-87802-107-1

### ●編纂にあたって

1、本史料集は海外引揚に関する史料のうち、日本の旧植民地やその他の周辺地域における日本人の動向を記録したものを「国外篇」として集成したものである。また、第1回「国内篇」で収録できなかった名古屋、下関、唐津の地方引揚援護局史を加えると共に、CDに敗戦から引揚までの間に現地で発行された新聞などを収録し、これらを「補遺篇」とした。

2、「国外篇」の巻だては地域別とし、全般1冊、朝鮮7冊、満洲5冊、樺太1冊、台湾1冊、中国大陸その他2冊とした。台湾については、小社刊行『台湾引揚・留用記録』(全10巻)があり、あわせて利用されたい。

3、本史料集に収録した原史料は、敗戦直後の混乱期に作成されたため、手書き文書や用紙・印刷条件のよくないものが多い。原史料をそのまま提供するという方針に従い、復刻作業は慎重に行ったが、汚損が激しいため、読み難いものもあることを御了承願いたい。

4、なお、編集の都合上判型を適宜縮小した。

本史料集の刊行を決定したゆまに書房に深く感謝するとともに、本史料集の刊行を先駆けとして今後の引揚問題研究が発展することを願ってやまない。

KINOKUNIYA ON DEMAND SERIES

●シリーズ 戦後処理とアジア●

# 海外引揚 関係史料集成

第Ⅱ期  
第2回

全19巻  
[国外篇・補遺篇] CD-ROM2

■監修・編集 加藤 聖文 国文学研究資料館史料館助手

A 5 判・上製クロス装 ISBN4-87802-108-X C3321

●全巻揃定価:本体486,000円+税

2002年

5月刊行

KINOKUNIYA ON DEMAND SERIESのご案内

■シリーズ 戦後処理とアジア・第Ⅰ期

## 日本人の海外活動に関する歴史的調査

[監修] 小林英夫 全23巻 ●揃定価:本体468,000円+税  
敗戦直後の日本(政府)はどのような認識でアジアを捉えていたのか。戦後日本とアジアの関わりを考える上で極めて重要かつ不可欠の史料。

■シリーズ 戦後処理とアジア・第Ⅱ期 第1回

## 海外引揚関係史料集成 [国内篇]

[監修・編集] 加藤聖文 全16巻 ●揃定価:本体320,000円+税  
敗戦から引揚までのアジア各地における日本人の動向を跡付ける貴重史料。国内各地方の引揚援護局史を収録。

## 秘 大正三年日独戦史 全4巻・別巻2巻・CD-ROM1枚

[監修・解説] 斎藤聖二 ●揃定価:本体150,000円+税  
日本が、開戦から戦後処理まで世界情勢の影響下に置かれ、また近代戦争をくりひろげた第一次大戦日独青島戦争の正史を復刻。別巻には詳細な解説と写真帖を収録。

ゆまに書房 関連企画のご案内

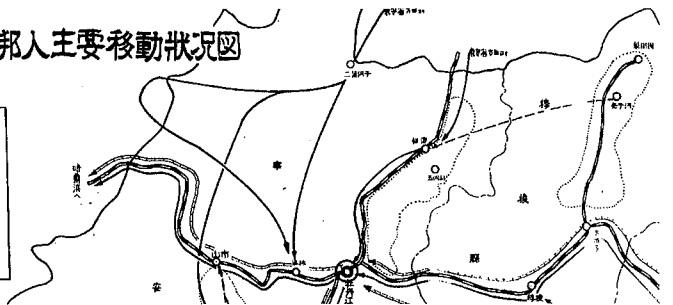
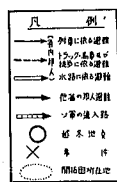
## 台湾引揚・留用記録 全10巻

[監修・解説] 河原 功 ●揃定価:本体180,000円+税  
台湾引揚の実態と残留日本人の動向、さらに戦後の台湾社会等を克明に記録。台湾引揚者の記録が極めて少ないなか、本書はその全貌を明らかにする重要資料といえる。各種名簿・統計・目録を多数収録。

## 本書の特色

- ①戦後の海外引揚に関する史料のうち、朝鮮・満洲・樺太・台湾など旧植民地・占領地における関係史料を収録。
- ②既刊の[国内篇]全16巻(国内の引揚援護局や援護団体、援護事業に関する史料と相俟って、「引揚」とは何であったか、その全体像を示す。
- ③また、米ソ冷戦・中国における国共対立といった東アジア国際情勢の複雑さが伺える点において、戦後国際政治を研究する上でも貴重な一次史料である。
- ④収録した史料は、いずれも貴重な史料であり、また、散在していたもので、これをひとつにまとめたことは、近現代史研究にとって画期的なことである。
- ⑤現地で発行された新聞は利用者の便を図り、CD-ROMに収録。
- ⑥台湾については、小社刊「台湾引揚・留用記録」(全10巻)が既にあり、併せて利用されたい。

牡丹江省邦人主要移動状況図



## ★本書をおすすめしたい方

日本近現代史、植民地史、東アジア史、国際関係史、軍事史、社会事業史、医療史、女性史等の研究機関及び研究者。大学図書館など

**ON**  
KINOKUNIYA  
ON DEMAND  
SERIES

※オンデマンド出版のため、ご注文から約1ヶ月の製作期間が必要となる場合がございます。

●発行

株式会社 **ゆまに書房**

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6  
Tel.03 (5296) 0491 Fax.03 (5296) 0493

●発売

株式会社 **紀伊國屋書店**

取扱店

KINOKUNIYA ON DEMAND SERIES

●シリーズ 戦後処理とアジア●

第Ⅱ期  
第2回

# 海外引揚関係史料集成

[国外篇・補遺篇] 全19巻 CD-ROM2

全国に散在する旧植民地・占領地における貴重資料を集成

■監修・編集 加藤 聖文 国文学研究資料館助教

A5判・上製クロス装 ISBN4-87802-108-X

●全巻揃定価:本体 486,000 円+税 2002年5月刊行

## 各巻内容一覧

### ●第17巻(国外全般)「三ヶ国宣言条項受諾に関する在外現地機関に対する訓令」「終戦後に於ける在外同胞の概況」他

定価:本体 23,000 円+税 ISBN4-87802-087-3

「三ヶ国宣言条項受諾に関する在外現地機関に対する訓令」(昭和20年8月14日) / 『ポツダム』宣言ノ条項受諾ニ伴ヒ大東亜地域ニ関シ大東亜省及我方出先各機関ノ執リタル措置並ニ現地ノ状況」(昭和20年8月19日) / 「外地在住内地人ニ対スル当面ノ人心安定方策」(昭和20年8月30日) / 「外地(樺太ヲ含ム)及外国在留邦人引揚者応急援護措置要綱」(昭和20年8月30日) / 「引揚民事務所設置ニ関スル件」(昭和20年9月20日) / 「終戦直後に於ける引揚援護概況」 / 「終戦後に於ける在外同胞の概況」(昭和20年12月1日) / 「在東亜地域邦人調」(昭和20年12月31日) / 「終戦ヨリ最近マデノ在外邦人概況」(昭和21年4月1日) / 「蘇聯軍占領下地域ノ状況」(昭和20年9月14日) / 「ソ連及其ノ占領地区に於ける日本人ノ状況」(昭和21年12月26日) / 「北朝鮮、満洲、樺太及千島に於ける邦人ノ保護及引揚ニ関する交渉関係文書」(昭和20年12月) / 「在外同胞帰還ニ関スル参考資料」(昭和21年3月4日) / 「引揚問題ノ経過と見通し」 / 「ソ連地域邦人引揚問題概況」 / 「領土内沖繩県行政措置方針ニ関スル件」(昭和21年4月9日) / 「琉球八重山ノ状況」(昭和25年1月18日) / 「在朝鮮日本人權益等調査ニ関スル件」(昭和21年5月3日) / 「在朝鮮日本人個人財産額調」(昭和22年3月) / 「講和条約と在外財産ニ関する一考察」(昭和23年5月) / 「在外同胞引揚問題ニ関する資料」(昭和25年10月)

### ●第18巻(朝鮮篇一)「終戦後朝鮮における日本人の状況および引揚」(一)

定価:本体 21,000 円+税 ISBN4-87802-088-1

京城日本人世話会規約、事務機構、職員ノ変遷 / 京城日本人世話会ノ援護活動ノ概況 / 終戦後に於ける京城日本人学徒ノ教育營為 / 京城に於ける塾教育 / 京城日本人世話会ノ資金ニ関する請願 / 急性伝染病治療成績 / 瘦骨先生日記帖 / 仁川引揚記録 / 仁川日本人連絡部回想録 / 青丹派遣員ノ生活

### ●第19巻(朝鮮篇二)「終戦後朝鮮における日本人の状況および引揚」(二)

定価:本体 23,000 円+税 ISBN4-87802-089-X

開城派遣隊ノ概況 / 開城警察署俘虜人名表 / 江原道に於ける終戦直後ノ概況 / 終戦後ノ江原道 / 終戦後ノ三陟 / 終戦以後ノ慶尚南道 / 終戦以後ノ慶尚北道 / 慶尚南道及び釜山に於ける引揚状況 / 朝鮮に於ける日本人ノ引揚状況 / 釜山に於ける医療関係諸統計 / 釜山に於ける輸送統計表 / 日鮮結婚 釜山を去る女達 / 小鹿島ノ引揚 / 終戦

## <敗戦>後、国外の日本人は、どのように「清算」したのか！

後の鉄原／平康京城帝国大学高地療養研究所脱出記／長箭在留日本人世話会村岡田寮日誌／海州の記録／終戦後の兼二浦一日本製鉄を中心に／終戦後の兼二浦日鉄／終戦後の兼二浦日本製鉄所員の生活／沙里院—終戦より引揚まで

### ●第20巻(朝鮮篇三)「終戦後朝鮮における日本人の状況および引揚」(三)

定価:本体 23,000円+税 ISBN4-87802-090-3

戴寧—終戦から引揚げまで／安岳日本人世話会記録／三合里より延吉へ／終戦当時平安南道知事として／ソ連軍入壊後の一週間／平壤日本人会について／終戦後に於ける北朝鮮在留同胞の状況／平壤地方運輸局に於ける終戦前後の状況報告／北鮮疎開の満洲避難民に関する記録／北韓疎開者状況／終戦後平壤に残留して／平壤に於ける満洲避難民団の概況／西鮮地区日本人居住状況調査表／平壤郊外秋乙日本人会報告／北鮮に技術者として残留して／経過報告(三井鉱山株式会社朝鮮飛行機製作所)／終戦後の鎮南浦製錬所／鎮南浦日本人に関する各種統計

### ●第21巻(朝鮮篇四)「終戦後朝鮮における日本人の状況および引揚」(四)

定価:本体 21,000円+税 ISBN4-87802-091-1

鎮南浦残留技術者報告／移住に関する一般指示／平安南道順川の引揚／終戦後の成興鉱山／成興に残留して／价川日本人会／満洲国間島省俘虜収容釈放の当价川日本人会員价川帰還までの経過／安東より海路南下帰還者遭難状況／安東より南下団の遭難／安東からの引揚記／新義州を中核とする平安北道日本人引揚記録／新義州より引揚げて／厳寒を衝く江界南下団の三十八度線突破／終戦と江界在住の日本人／終戦後の抑留生活／定州日本人世話会記録／水豊引揚の記／水豊に於ける日本人の引揚に就て／宣川に避難せる満洲疎開団の脱出記／平安北道宣川邑日本人引揚記録／義州の引揚／終戦後亀城日本人世話会の結成及経過状況

### ●第22巻(朝鮮篇五)「終戦後朝鮮における日本人の状況および引揚」(五)

定価:本体 23,000円+税 ISBN4-87802-092-X

敗残の旅 郭山に於ける日本人生活記録／終戦後の雲山鉱山／南市の引揚／平北朔州に於ける終戦より引揚迄／平安北道孟中里に関する記録／満制社従業員家族疎開者／終戦後一ヶ月の熙川邑の実態状況／北鮮からの連絡書／北鮮潜行記／平北楊市三井軽金属工場終戦より引揚まで／北中残留より帰還に至る経過報告／咸鏡南道幹部入ソ経過／咸興地方交通局終戦前後状況記録／県支部長会議挨拶要旨—咸興地区日本人の脱出について／北朝鮮にありて—咸興現地報告／富坪移管日本人状態調査報告及意見書／富坪の脱出／東北鮮の脱出工作／咸鏡北道避難民会記録

### ●第23巻(朝鮮篇六)「終戦後朝鮮における日本人の状況および引揚」(六)

定価:本体 23,000円+税 ISBN4-87802-093-8

元山—終戦より引揚まで／元山終戦後の状況／終戦後の元山日本人に関する統計／その後の興南／川内里—終戦より引揚まで／中共地区の抑留生活とその脱出／咸北進駐のソ軍に軍使として／雄基における日本人—終戦より引揚まで—／城津在留日本人世話会事業概況及要員名簿／吉州日本人会引揚状況／咸鏡北道幹部の入ソ経過／北鮮会寧地方の引揚状況／羅津より茂山山中へ／羅津脱出の思出／終戦後の茂山鉱山／三八以北日本鉱業事業場日本鉱業会社記録／北鮮(元山地区)よりの第一次引揚げに関する報告書／北鮮引揚船同乗記／朝鮮における借上金処理に関する件／朝鮮における日本人会借入の同胞救済資金返済の請願／終戦前後の朝鮮の運輸状況／京城日本人収容所に入った南下者／カムチャッカ帰還者のもたらした北朝鮮の最近の情報／北鮮一般邦人の資料概況

### ●第24巻(朝鮮篇七)「終戦前後に於ける朝鮮事情概要」「朝鮮引揚同胞世話会特報」他

定価:本体 23,000円+税 ISBN4-87802-094-6

「終戦前後に於ける朝鮮事情概要—終戦時並に終戦後朝鮮総督府の採りたる措置—」(昭和20年12月)／「朝鮮の状況報告」(昭和20年11月)／「朝鮮の近況」(昭和20年12月31日)／「北鮮日本人避難状況」(昭和20年10月7日)／「西鮮北鮮ノ状況」(昭和21年2月?)／「蘇連占領下北部朝鮮地方ノ概況ニ関スル件」(昭和21年4月17日)／「北部朝鮮在留邦人の動静と脱出の状況」(昭和21年4月以降?)／「元山府(市)終戦後ノ概況」(昭和21年7月1日)／「朝鮮引揚同胞世話会資料」／「朝鮮引揚同胞世話会特報」(昭和21年6月～22年6月)／「事務所の沿革と事務概要」(昭和25年11月)

## より活発な研究が期待される「引揚問題」

### ●第25巻(満洲篇一)「満洲省別概況」(一)

東安省概況／北安省概況／黒河省概況／間島省概況／三江省概況／牡丹江省概況  
定価:本体 20,000円＋税 ISBN4-87802-095-4

### ●第26巻(満洲篇二)「満洲省別概況」(二)

通化省概況／安東省概況／錦州省概況／龍江省概況／滨江省概況／熱河省概況  
定価:本体 20,000円＋税 ISBN4-87802-096-2

### ●第27巻(満洲篇三)「満洲省別概況」(三)

興安総省概況／四平市概況／吉林省概況  
定価:本体 22,000円＋税 ISBN4-87802-097-0

### ●第28巻(満洲篇四)「満洲省別概況」(四)

奉天省概況／瀋陽市概況／ハルビン市概況／長春市概況／関東州概況  
定価:本体 24,000円＋税 ISBN4-87802-098-9

### ●第29巻(満洲篇五)「満洲国の終焉と在満邦人の状況」「難民救済事業要覧」 他

「満洲国の終焉と在満邦人の状況」／「満洲北鮮ノ情況」(昭和21年1月10日)／「満洲の近況」(昭和21年1月10日)／「満洲及北鮮ニ於ケル邦人保護ニ関スル交渉経過」(昭和20年10月25日)／「大連事情」(昭和22年1月)／「難民救済事業要覧」(昭和21年1月17日)／「東北日僑善後連絡所撫順分所記録」(昭和23年6月)／「『満洲引揚者の感想及び希望に就て』の調査」(昭和22年12月12日)／「大連引揚者ニ対スル米軍側取調状況報告ノ件」／「資料第十二号 東北及大連地区引揚概況」(昭和24年10月11日)／「中共地区引揚第三次船団の概況報告」／「中共地区引揚第五次船団の概況報告」(昭和28年9月1日)  
定価:本体 23,000円＋税 ISBN4-87802-099-7

### ●第30巻(樺太篇)「終戦前後に於ける樺太半島方面陸軍部隊の消息」「樺太引揚げ同胞の現況」他

「終戦前後に於ける樺太半島方面陸軍部隊の消息」(昭和21年12月中旬)／「管内状況報告書」(昭和22年5月)／「樺太引揚げ同胞の現況」(昭和20年10月25日)／「残留同胞と南樺太」(昭和21年1月20日)／「樺太、千島の近況」(昭和20年12月31日)／「樺太情報」(昭和20年?)／「樺太の現況」(昭和21年4月11日)／「樺太情報」(昭和22年1月20日)／「第二次樺太引揚邦人に対する米軍の調査の件 覚書」(昭和22年1月20日)  
定価:本体 20,000円＋税 ISBN4-87802-100-4

### ●第31巻(台湾篇)「台湾統治終末報告書」「台湾省接收委員会日産処理委員会結束総報告」他

「台湾統治終末報告書」(昭和21年4月)／「台湾ノ現況」(昭和21年2月10日)／〈台中・新竹概況報告〉(昭和21年3月7日)／「台湾概況報告ノ件」(昭和22年5月1日)／〈速水国彦宛速水彦書簡〉(昭和23年10月5日)／「台湾状況報告」(昭和24年11月28日)／「台湾状況」(昭和25年4月12日)／「事務引継報告書」(昭和24年6月1日)／「引揚者の手引」(昭和21年6月)／「台湾省接收委員会日産処理委員会結束総報告」(昭和22年6月)  
定価:本体 20,000円＋税 ISBN4-87802-101-2

### ●第32巻(中国本土篇)「九月五日以降ニ於ケル接收及び在華邦人状況」「河北平津地区留用日籍技術人員自治会天津分会関係史料」他

定価:本体 23,000 円+税 ISBN4-87802-102-0

「九月五日以降ニ於ケル接收及び在華邦人状況」(昭和20年10月10日) / 「在支各館状況概要報告ノ件」(昭和20年11月7日) / 「在支居留民概況」(昭和20年12月28日) / 「在支居留民引揚状況及残留邦人状況」(昭和21年3月20日) / 「各地ニ於ケル在留邦人ノ引揚状況報告ノ件」(昭和21年4月17日) / 「博多港上陸引揚者ノ現地情況調査送付に関する件」(昭和21年4月18日) / 「在支公館提出報告書」(昭和21年6月4日) / 「南京在留邦人引揚経過概略」(昭和21年3月12日) / 「第一次上海引揚民先遣隊上海税関星氏ヨリ聴取セル現地状況」(昭和21年1月2日) / 「第八次(上海)引揚船榮豊丸引揚情況並ニ現地事情報告」(昭和21年2月15日) / 「上海ヨリ鹿児島向第九次引揚船辰日丸ノ受入情況並現地事情」(昭和21年2月23日) / 「報告第五号・報告第六号」(昭和21年3月12日) / 「青島日僑連絡班細則」(昭和20年?) / 「済南引揚者情報」(昭和21年4月) / 「大同情報」(昭和21年1月) / 「山西状況」 / 「状況報告<徐州>」(昭和21年5月21日) / 「終戦前後に於ける蘇州総領事館管内状況報告書」(昭和21年6月) / 「武漢地区邦人集結引揚状況報告書」(昭和21年9月15日) / 「在支公館引揚状況報告」(昭和20年?) / 「厦門ヨリ引揚状況並ニ現地事情」(昭和21年2月15日) / 「厦門地区接收ニ関シ中国側トノ交渉経過概要報告」(昭和21年2月25日) / 「在厦門総領事館管下居留民引揚顛末報告」(昭和21年2月25日) / 「報告第一号<仙頭>」(昭和21年3月5日) / 「河北平津地区留用日籍技術人員自治会天津分会関係史料」(昭和21年12月25日) / 「平津情報」(昭和22年4月5日) / 「中共地区残留邦人の状況」(昭和22年9月3日) / 「留用・抑留者状況」(昭和23年5月28日)

### ●第33巻(南方篇)「馬來半島引き揚報告書」「仏印関係引揚史」他

定価:本体 18,000 円+税 ISBN4-87802-103-9

「馬來半島引き揚報告書」(昭和20年12月21日) / 「馬來、『スマトラ』、『ジャワ』、及『ボルネオ』方面ニ於ケル同胞の概況」(昭和20年12月14日) / 「<ジャワ・スマトラ・セレベス・ボルネオ状況報告> / <スマトラ・ボルネオ・セレベス・小スンダ状況報告> / 「仏印関係引揚史」 / 「<仏印地区一般資料> / 「タイ地区総括一般資料」 / 「『フィリピン』在留邦人ノ状況ニ関スル件」(昭和20年10月30日) / 「『フィリピン』在留邦人ノ状況」(昭和20年11月28日) / 「比島『ビサヤ』地区(パナイ島)情況」(昭和21年1月10日) / 「比島ミンダナオ地区における邦人状況に就いて」(昭和21年8月5日) / 「『ダバオ』在留同胞引揚状況報告」 / 「終戦前後に於ける南洋群島概況」

### ●補遺第1巻「名古屋地方引揚援護局史」

定価:本体 20,000 円+税 ISBN4-87802-104-7

「名古屋地方引揚援護局史」

### ●補遺第2巻「下関地方引揚援護局史」「唐津地方引揚援護局史」

定価:本体 20,000 円+税 ISBN4-87802-105-5

「下関地方引揚援護局史」 / 「唐津地方引揚援護局史」

### ●補遺第3巻(引揚関係新聞史料)CD-R「大連引揚史料」他

定価:本体 38,000 円+税 ISBN4-87802-106-3

第1部「大連引揚史料」 / 第2部 引揚関係新聞資料「長春日本人新聞 号外」(民国35年4月23日) / 「長春日僑善後連絡処報」第2号 / 「日僑長春報号外」(民国35年6月3日) / 「前進報 日文版」 / 「東北日本新報」復刊第2号(民国35年7月11日) / 「東北導報 長春版」 / 「東北毎夕新聞」 / 「民主日本」第4号(1946年5月7日)・5号(1946年5月9日)・7号(1946年5月12日)

### ●補遺第4巻(引揚関係新聞史料)CD-R「新生命」

定価:本体 38,000 円+税 ISBN4-87802-107-1

第3部「新生命」

お申し込みは、最寄の紀伊國屋書店営業所もしくは書店へ！分売可

#### ●発行

株式会社 **ゆまに書房**

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6  
Tel.03(5296)0491 Fax.03(5296)0493

#### ●発売

株式会社 **紀伊國屋書店** ホールセール部

〒153-8504 東京都目黒区下目黒3-7-10  
Tel.03(6910)0519 Fax.03(6420)1354